

1 活動のねらい

五感で自然を感じ、心と体で自然を直接体験することによって自然と自分とが一体であることに気づくことができます。ゲームをきっかけとして参加者に「自然への気づき」を促し、自然・環境への理解を深めます。

2 活動の概要

ゲームの勝敗を競ったり、ゲームをこなすことが目的ではなく、五感を使って自然を直接体験します。現在100種類以上の活動があり、知識や年齢に関係なく、子どもから大人までどこでも手軽に体験できます。

3 人数・時間・場所

- (1) 人数 5～40名程度
- (2) 対象 小学生以上
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 2～3時間
(9:00～12:00 または 13:30～16:30 の間)
- (5) 場所 交流の家周辺 ※荒天時は室内で行うことも可能です。



4 指導について

- (1) 活動は、団体の自主活動となります。
- (2) 指導員（シェアリングネイチャー協会所属）の依頼を希望する団体には、交流の家で手配します。依頼する場合は、利用申込書と一緒に「指導依頼申込書」を提出してください。
- (3) 指導員のめやすは、20名までで1名です。
- (4) 指導料は、指導員1名につき 7,700円です。支払いは、活動終了後に現金、コンビニ支払い又は銀行振込のいずれかで支払いをしてください。
★活動でカード類を使用する場合は、別途実費が必要です。

5 準備する物

区分	内容
団体	・救急用品
個人	・雨具 ・防寒具（春、秋、冬） ・帽子 ・水筒など（水分補給用） ・タオル ・筆記用具
交流の家	・ネイチャーゲーム用具

6 活動の流れ

活動の流れ	内容
指導員依頼	・指導員を依頼する場合は、「指導依頼申込書」を提出
事前打合せ	・指導員を依頼する場合は、指導員決定後、団体と指導員間で詳細について直接打合せ
活動	・指導、体験、ふりかえり
終了	・終了後物品返却、指導員を依頼した場合は指導料の支払い

7 活動例

活 動 名	内 容
<p>コウモリとガ</p> <p>★15人以上</p>	<p>円の中で目かくしをした <u>コウモリ</u> が、聴覚を使って <u>ガ</u> を捕まえる。</p> <p>[流れ]</p> <ol style="list-style-type: none"> ① みんなで直径3～5mぐらいの輪を作る。 ② 1人が目かくしをして <u>コウモリ</u>、3～5人が <u>ガ</u> になって輪の中に入る。 ③ <u>コウモリ</u> は超音波の代わりに「バット」と言い、<u>ガ</u> は超音波を反射させる代わりに「モス」と大きな声で答える。 ④ 周りの人たちは、<u>ガ</u> が逃げ出さないように壁になる。 ⑤ <u>コウモリ</u> は <u>ガ</u> の声を頼りに <u>ガ</u> を捕まえる。 ⑥ <u>ガ</u> は声を出しながら円内を自由に逃げまわる。 ⑦ <u>コウモリ</u> に捕まったり、壁の外に出てしまった <u>ガ</u> は壁になる。
<p>フィールド ビンゴ</p> <p>★2人以上</p>	<p>五感を使ってフィールドビンゴカードを解いていく。</p> <p>[流れ]</p> <ol style="list-style-type: none"> ① フィールドビンゴカードを配り、ビンゴゲームのルールを説明する。 ② 見つけたものに○をつける。 たて、よこ、ななめ に○が一列に並んだらビンゴ。 ③ 本日のスペシャルを発表する。本日のスペシャルはそのフィールドや季節にあったものを選ぶ。(例：赤い実のついている木等) ④ 探す範囲と集合時間、場所を決めたらスタートする。 ⑤ 再集合して、何を見つけたか、何個ビンゴができたかななどを話し合う。
<p>わたしの木</p> <p>★10人以上 が望ましい</p>	<p>目かくしした状態で木に出会い、目かくしをとって同じ木に会いに行く。</p> <p>[流れ]</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 2人のペアを作る。 ② 1人が目かくしをする。 ③ もう一方の人が森の中で一番気にいった木のところへ連れていく。 (小さい子供を除けば、20～30mはそう遠くに感じない) ④ 目かくしした人に視覚以外の感覚を使って木と出会ってもらう。その時、いろいろな特徴を感じてもらうようにヒントを与える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ほっぺたでさわってみてごらん。 ・木の上のほうはSの字に曲がっているよ。 ・葉は空が見えないくらいたくさんついているよ。 ・コケがついているかな。 ・この木は何歳くらいだと思う。 ・虫がいるかな。 ⑤ 目かくしした人が十分調べたら、元の場所まで連れて帰る。 ⑥ 最後に目かくしをとり、さっきの木を探させる。 ⑦ 「わたしの木」と出会う。 ⑧ 目かくしを交代して同じことを行う。

